

会計名 一般会計			特別企画展開催事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	夢と学びの科学体験館		
3	2	5					担当係	夢と学びの科学体験館		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	市内の子どもたちを中心に広く科学の楽しさに触れる機会を創出し、次代を担う人材の育成に寄与することで、来館者満足度の向上及び施設の魅力向上を図る。			主たる内容	春、夏、冬の学校等の長期休業中の特別企画として企画展示及びテーマにあわせたプラネタリウム番組の投映を行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	児童福祉法						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成27年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BD 実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
		・のりものフェスタ 4月1日～5月13日:34,121人 ・デジタルアート展 7月14日～9月2日:52,099人 ・ICEワンダーランド 12月15日～2月11日 :27,204人 ・ダンポールミュージアム 3月16日～3月31日:19,991人		・ダンポールミュージアム 4月1日～5月6日:37,116人 ・わくわく恐竜アドベンチャー 7月13日～9月1日:57,648人 ・ぐるぐるミュージアム 12月14日～2月9日:22,224人 ・デジタルスポーツミュージアム 3月14日～3月31日:中止		・デジタルスポーツミュージアム 4月1日～5月6日:中止 ・夏の特別企画展:中止 ・はやぶさ2の帰還 12月12日～2月7日:13,194人 ・デジタルスポーツミュージアム 3月13日～3月31日:10,637人		・デジタルスポーツミュージアム 4月1日～5月9日 ・デジタル恐竜ランド 7月17日～9月5日 ・冬、春の特別企画展の開催		
成果		学校等の長期休業期間に合わせて、企画展の開催及びテーマに合わせたプラネタリウム番組の投映をすることにより、来館者に科学に触れる機会を提供することができた。								
課題		魅力的な企画展示でありつつ新型コロナ感染予防対策として非接触型の体験展示をする必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
活動指標	開催日数（日）				146	125	61	144	145	
成果指標	期間中来館者数（人）				133,415	116,988	23,831	80,000	96,000	
	他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳				
	事業費①	21,938	22,399	11,386	22,500	合計	11,386,336円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	325,336円		
		一般財源	21,938	22,399	11,386	22,500	委託料	11,061,000円		
		職員人件費②	10,802	11,167	7,093	8,287				
		総事業費（①+②）	32,740	33,566	18,479	30,787				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
2年度までの累積事業費		0								
4年度以降の事業費見込		0								

会計名			特別企画展開催事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	夢と学びの科学体験館
款	項	目		担当係	夢と学びの科学体験館
3	2	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	学校の長期休業にあわせ特別展示を行うことにより、子どもたちの科学への興味を高めることができる。また、休業中に行うことにより、家族で過ごす時間を創出することもできる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	期間を限定して開催することにより、来館者を増やすことができ、多くの子どもたちの科学への興味を高めることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	理科教育、科学への興味を子どもの頃から持たせることにより、教育効果を高めるとともに、特別企画展開催により普段と違うものづくりや科学への興味を持たせることができる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	長期休業中の子どもたちの居場所として家族で過ごせる場を提供することにより、新たに来館するきっかけ作りや再来館を促し、集客につなげる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
学校の長期休業中の子どもたちの居場所づくりとしての価値を高めるとともに、教育機関、民間との連携により、より専門性の高いプログラムの提供を行い、科学への興味、ものづくりへの興味をより多くの子どもたちに高めてもらえるよう努めていく。					

会計名		夢と学びの科学体験館管理運営事業				担当部	次世代育成部		
一般会計						担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項					目	担当係	夢と学びの科学体験館	
3	2					5			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	科学体験講座等を行い、科学の楽しさを体験できる機会を創出する。		主たる内容	○サイエンスショーの実施 ○館内施設機能を維持するための各種点検や清掃、保守管理、警備等の実施				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
			根拠法令	児童福祉法					
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成27年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	D 実績	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 正面玄関ガラス扉の取替 		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室：中止 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 	
成果		サイエンスショー企画運営業務を委託し実施するとともに、科学体験講座、簡単工作を実施し、来館者に科学の楽しさを体験する機会を提供することができた。							
課題		来館者のニーズを捉え、ショーや様々な講座を行い、科学やものづくりへの興味を高められるように努める。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			30年度	元年度	2年度	3年度	5年度		
活動指標	開館日数（日）		311	284	255	311	308		
成果指標	来館者数（人）		227,504	216,321	94,831	136,000	163,000		
V 実施	他市との比較検証								
	単位：千円	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳			
C 事業コスト	事業費①		50,708	46,903	41,292	52,613	合計	41,291,838円	
	財源	特定財源	9,726	10,173	4,048	6,477	報償費	50,000円	
		一般財源	40,982	36,730	37,244	46,136	旅費	1,720円	
	職員人件費②		16,974	17,714	20,905	18,457	需用費	15,338,442円	
	総事業費（①+②）		67,682	64,617	62,197	71,070	役務費	179,017円	
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
	2年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料、土地建物貸付収入、児童館事業費				
	4年度以降の事業費見込		0		寄附金、実験ラボ参加料、簡単工作参加料、新型コロナウイルス				
						委託料	23,642,966円		
						使用料及び賃借料	1,647,513円		
						備品購入費	422,180円		
						負担金、補助及び交付金	10,000円		

会計名 一般会計			プラネタリウム管理運営事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	夢と学びの科学体験館	
3	2	5					担当係	夢と学びの科学体験館	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	プラネタリウムで一般投映や学習投映等を実施し、子どもたちを中心とした利用者の星や宇宙への関心を高める。			主たる内容	○一般投映番組及び学習投映番組の投映 ○プラネタリウムコンサート及びプラネタリウム講演会の開催 ○プラネタリウム機器の保守管理			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和56年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 一般投映 学習投映（幼稚園、保育園年長、小学4,6年生） プラネタリウムコンサート プラネタリウム講演会 刈谷市オリジナル番組制作 		<ul style="list-style-type: none"> 一般投映 学習投映（幼稚園、保育園年長、小学4,6年生） プラネタリウムコンサート プラネタリウム講演会 		<ul style="list-style-type: none"> 一般投映 学習投映（幼稚園、保育園年長、小学4,6年生）：中止 プラネタリウムコンサート プラネタリウム講演会 		<ul style="list-style-type: none"> 一般投映 学習投映（幼稚園、保育園年長、小学4,6年生） プラネタリウムコンサート プラネタリウム講演会 	
成果		星座解説の他、様々な番組の投映を行い、多くの人たちの星や宇宙への関心を高めることができた。より多角的に楽しめるよう、コンサートや講演会を実施した。							
課題		児童以外にも幅広い年代の方にも楽しんでもらえるよう、様々な番組の投映やイベントを実施していく。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
活動指標	プラネタリウム投映回数（回）			827	761	635	820	820	
成果指標	プラネタリウム観覧者数（人）			51,909	44,753	17,049	31,000	37,000	
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費①		29,539	24,617	17,448	24,413	合計	17,448,374円	
	財源	特定財源	8,427	7,291	3,301	5,400	需用費	2,934,550円	
		一般財源	21,112	17,326	14,147	19,013	役務費	6,050円	
	職員人件費②		10,030	14,633	17,546	21,093	委託料	14,488,699円	
	総事業費（①+②）		39,569	39,250	34,994	45,506	使用料及び賃借料	9,075円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
2年度までの累積事業費		0		プラネタリウム使用料					
4年度以降の事業費見込		0							

会計名			一般会計 一ツ木児童館管理運営事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	5								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	一ツ木児童館を適切に管理運営をすることにより健全な遊びを通して児童の健康を増進し、情操を豊かにする。	主たる内容	一ツ木児童館の指定管理者を指定し、地域児童館の管理運営を行う。 開設場所 一ツ木福祉センター内						
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
		根拠法令	児童福祉法、児童館ガイドライン							
	対象者	児童・保護者		事業期間	平成10年度～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成する。		
成果		指定管理者として刈谷市社会福祉協議会を指定し、一ツ木児童館の管理運営を行うことにより、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにすることができた。								
課題		児童向けの行事を展開し、魅力的かつ安全な児童館の運営に努める。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度		
活動指標		一ツ木児童館開館日数（日）		289	282	230	308	308		
成果指標		一ツ木児童館利用者数（人）		20,076	17,931	4,833	10,000	12,000		
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費 ①		8,464	8,335	8,832	8,540	合計	8,832,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	8,832,000 円		
		一般財源	8,464	8,335	8,832	8,540				
	職員人件費 ②		1,929	1,925	1,867	2,260				
	総事業費（①+②）		10,393	10,260	10,699	10,800				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
		2年度までの累積事業費		0						
4年度以降の事業費見込		0								

会計名			なののはな児童館管理運営事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	5								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	なののはな児童館を適切に管理運営することにより健全な遊びを通して児童の健康を増進し、情操を豊かにする。			主たる内容	なののはな児童館の指定管理者を指定し、地域児童館の管理運営を行う。 開設場所 老人デイサービスセンターなののはな2階				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	児童福祉法、児童館ガイドライン						
		対象者	児童・保護者		事業期間	平成23年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成する。		
成果		指定管理者として医療法人光慈会を指定し、なののはな児童館の管理運営を行うことにより、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにした。								
課題		児童向けの行事を展開し、魅力的かつ安全な児童館の運営に努める。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度		
活動指標		なののはな児童館開館日数（日）			304	282	226	308	308	
成果指標		なののはな児童館利用者数（人）			11,253	9,837	3,713	5,000	6,000	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費①		4,413	4,475	5,370	5,497	合計	5,369,929円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	5,369,929円		
		一般財源	4,413	4,475	5,370	5,497				
	職員人件費②		1,929	1,925	1,867	2,260				
	総事業費（①+②）		6,342	6,400	7,237	7,757				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
		2年度までの累積事業費		0						
4年度以降の事業費見込		0								

会計名			夢と学びの科学体験館改修事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館	
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館	
3	2	5							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	夢と学びの科学体験館来館者の安全性・利便性の向上を図る。	主たる内容	来館者にとって快適な環境を整備するために施設の改修や補修を行う。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令	児童福祉法						
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		_____		_____		・第2駐車場の区画線再塗装並びに車止め及び車両飛び出し防止柵の設置工事		_____	
成果		駐車場の区画線の引き直しや柵の設置工事により、来館者の安全性・利便性の向上を図ることができた。							
課題		来館者の安全性・利便性を継続して確保するために、計画的に施設の改修や補修を進めていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
成果指標	来館者数（人）			227,504	216,321	94,831	136,000	163,000	
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	1,298	0	合計	1,298,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	1,298,000 円	
		一般財源	0	0	1,298	0			
	職員人件費 ②		0	0	224	0			
	総事業費（①+②）		0	0	1,522	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
2年度までの累積事業費		0							
4年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			施設管理事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	夢と学びの科学体験館		
3	2	6					担当係	夢と学びの科学体験館		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	目的 交通児童遊園を安全かつ効率的に管理運営することにより、屋外型児童厚生施設として子どもたちに健全な遊びの場を提供し、その健康を増進し、情操を豊かにする。				主たる内容	主たる内容 交通児童遊園の指定管理者を指定し、施設の適正な管理運営を行う。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	児童福祉法						
			対象者	児童・保護者			事業期間	昭和50年度～		
			実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O 実績 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営する。		
成果		児童に健全な遊び場でありその健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営することができた。								
課題		来園者が多く駐車場が混雑するため、誘導員を配置して安全の確保に努める。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
活動指標		交通児童遊園開園日数（日）				287	266	223	290	290
成果指標		交通児童遊園遊具等利用状況（人）				1,266,910	1,185,406	824,756	1,100,000	1,100,000
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費①		113,090	119,730	131,142	149,504	合計	131,142,044 円		
	財源	特定財源	68,114	62,288	44,944	59,294	役務費	33,630 円		
		一般財源	44,976	57,442	86,198	90,210	委託料	131,108,414 円		
	職員人件費②		1,543	2,696	3,360	2,637				
	総事業費（①+②）		114,633	122,426	134,502	152,141				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0		2年度特定財源名称			
2年度までの累積事業費			0		交通児童遊園遊具使用料、行政財産目的外使用料、土地建物貸付収入					
4年度以降の事業費見込			0							

会計名			施設整備事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館	
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館	
3	2	6							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	目的 交通児童遊園の利用者が常に安全かつ快適に楽しむことができるように施設の整備を行う。				主たる内容	主たる内容 利用者にとって快適な環境を整備するとともに、老朽化した施設の改修や補修を行う。		
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令	児童福祉法						
	対象者	対象者を限定せず				事業期間	昭和50年度～		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		・園内防犯カメラ設置工事		_____		・ゴーカートゾーンテント設置工事		_____	
成果		利用者の多いゴーカートゾーンにテントを設置することで来園者の熱中症対策をすることができた。							
課題		利用者の安全性・利便性を継続して確保していくため、計画的に施設の修繕整備を進めていく必要がある。							
O 実施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					30年度	元年度	2年度	3年度	5年度
	成果指標	交通児童遊園遊具等利用状況（人）			1,266,910	1,185,406	824,756	1,100,000	1,100,000
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費①		961	0	19,841	0	合計	19,841,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	41,000円	
		一般財源	961	0	19,841	0	工事請負費	19,800,000円	
	職員人件費②		1,543	0	299	0			
	総事業費（①+②）		2,504	0	20,140	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
2年度までの累積事業費		0							
4年度以降の事業費見込		0							